

かかわりのポイント③

先生が友達づくりの コーディネーターになりましょう。

友達と遊びたくても相手に合わせられなかったり、相手の表情やことばの意味をつかみきれなかったりすることで、仲間に入れてもらえないということになりがちです。まず、先生がその子の『友達』となって一緒に遊ぶことで、ゲームのルールを理解させるとよいでしょう。次に、先生が遊びの輪に入り、友達との関係をコーディネートしましょう。

ことばの表現が未熟なことで誤解が生じ、けんかになることも多いようです。会話の橋渡しも必要です。トラブルがあっても解決しながら楽しく遊ぶ方法を、実際の遊びの中で身につけさせるとよいでしょう。



かかわりのポイント④

ソーシャル・スキル・トレーニング という方法も考えてみましょう。

- ①非言語的行動→うなずき、表情、視線、身振り、身体接触
- ②言語的行動→あいさつ、言葉づかい、会話、質問と回答、話し合いなど
- ③情緒的機能→感情の表出、他者の感情の理解、共感的反応、援助・協力
- ④社会認知的機能→役割取得、結果の予測、評価、ルールの理解

トレーニングでは、自己紹介、話し合い、共同製作、調理、ゲーム、スポーツ、劇活動などの場面を設定し、それぞれの行動を模倣させることから始めます。そして、次第に自発的に使えるステップを経験させながら行動のレパートリーを広げ、スキルが実際に使える力を育てていきましょう。



イラスト協力
三国町在住 濱中香里さん

かかわりのポイント⑤

みんなで子どもを支えましょう。

専門機関を利用することも大切です。子どもの中にはLD(学習障害)やADHD(注意欠陥多動症)といった障害がある場合もあります。子どもに必要な薬の知識や対応の仕方について助言が受けられます。



特殊教育センターもお手伝いしております。お電話いただければ、直接、学校に相談に伺います。

※LD(Learning Disabilities) ADHD(Attention-Deficit Hyperactivity Disorder)

業務案内

相談

- ・日常生活や就学、教育に関する相談を行っています。保育園や学校に出向いての相談も行います。
【教育相談】
- ・お子さんの状態にあわせて、定期的な通所による指導と共に相談を行っています。お母さん方の悩みを受け止め、子育ての支援をしています。
【教育指導】
- ・小・中学校の通常の学級に在籍する言語面や情緒面で気がかりなお子さんには、学校に出向いて指導や相談を行っています。お子さんの状態によって個別指導や小集団指導を行い、学校での環境調整や担任および学校と保護者との環境調整などのコンサルテーションも行っています。
【巡回指導】
- ・遠方から来られない方のために、県内各地を巡回する相談会も行っています。
【巡回教育相談会】

研修講座

- ・初めて特殊教育携わる教職員のための基礎研修、新採用教員のための初任者研修を行っています。
- ・障害児教育の専門性を高めるための専門研修、実技研修を行っています。
- ・県内外から著名な講師を招き、最新の情報をお伝えします。

研究・啓発

- ・特殊教育に関する研究課題を設定し、調査・研究を行っています。
- ・県内の特殊教育諸学校や特殊学級、県外の研究機関と協力し研究しています。
- ・障害に応じた教材・教育の開発、制作を行っています。
- ・県内の特殊教育に関する「情報センター」としての役割も担っています。

気軽にお電話を



相談日時：月～金曜日(9:00～17:00)

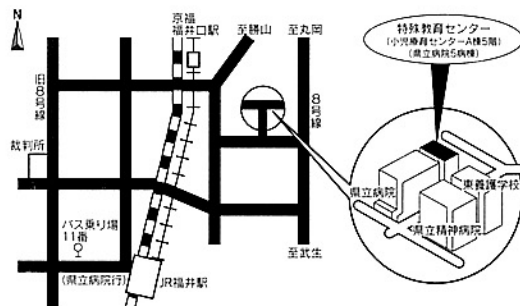
- ・相談内容の秘密は厳守します。
- ・費用は無料です。

福井県特殊教育センター

〒910-0846 福井市四ツ井2丁目8番48号

(URL) <http://www2.interbroad.or.jp/fukuisec/index.html>
(e-mail) fukuisec@ma.interbroad.or.jp

TEL/FAX: (0776) 53-6574
52-6272



※バスを利用される方は、福井駅京福バス乗り場1番から県立病院行きにお乗りください。県立病院下車です。

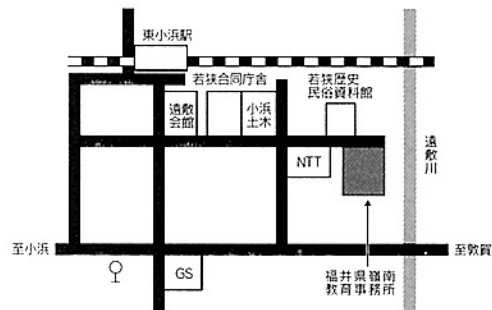
福井県教育庁嶺南教育事務所特殊教育課

〒917-0241 小浜市遠敷2丁目205

TEL: (0770) 56-1095
FAX: (0770) 56-1391

敦賀駐在

TEL: (0770) 22-0001
(内線295)



※JR東小浜駅下車
徒歩約7分

平成11年7月発行